

令和8年9月24日

次期日本芸術院長候補者の選出について

日本芸術院は、野村萬院長が本年9月30日で任期満了となるため、このほど日本芸術院会員による選挙を行った結果、次期日本芸術院長候補者として山田洋次氏が選出されましたのでお知らせします。

1. 次期日本芸術院長候補者の選出

日本芸術院は、令和8年6月17日開催の日本芸術院長候補者選考委員会にて下記の者を次期日本芸術院長候補者として選出し、日本芸術院長から文部科学大臣に上申しました。
令和8年10月1日付けをもって文部科学大臣から発令の予定です。

2. 文部科学大臣に上申した次期日本芸術院長候補者

(略歴・賞歴等は別添資料を御覧ください。)

やま だ よう じ
山田 洋次

【任期：3年間】令和8年10月1日～令和11年9月30日（予定）

<担当>

日本芸術院

事務長 植垣 健一

係長 鈴木 啓太

電話 03-3821-7191

やま だ よう じ
山 田 洋 次

昭和6年9月13日生 95歳

※年齢は令和8年10月1日現在。



【経歴】

昭和29年 東京大学法学部卒業
昭和29年 松竹大船撮影所入社
平成20年 日本芸術院会員
平成24年 葛飾区名誉区民
平成26年 名誉都民
平成28年 豊中市名誉市民
令和 7年 日本芸術院第三部長代行（現在まで）

【受賞歴】

昭和46年 毎日芸術賞（映画）
昭和47年 菊池寛賞
平成 8年 朝日賞
平成16年 東京国際映画祭黒澤明賞
平成16年 文化功労者
平成24年 文化勲章

次期日本芸術院長候補者の選出の概要

1. 山田洋次氏は、大正8年創立以来、帝国美術院長、帝国芸術院長、日本芸術院長を通じ13人目の院長に当たり、会員から院長に就任するのは、現在の野村院長に続き6人目となる予定。

2. 院長任期 就任の日から3年。

3. 現在の野村院長は、令和5年10月1日に院長に就任、令和8年9月30日に任期満了となるため日本芸術院会員による院長選考を行い、規定の票を得た山田洋次氏が次期院長候補者に選出された。

4. 関係法規

○日本芸術院令（昭和24年政令第281号）（抄）

（組織）

第2条 日本芸術院は、院長1人及び会員120人以内で組織する。

2～3 （略）

第5条 院長は、芸術に関し卓越した識見を有する者のうち、会員の選挙により過半数の投票を得た者につき、文部科学大臣が任命する。

2～3 （略）

4 院長の任期は3年とする。

5～7 （略）

日 本 芸 術 院 歴 代 院 長

帝国美術院（大正 8 年 9 月 5 日設置）

森 鷗 外 大正 8 年 9 月 8 日～大正 11 年 7 月 9 日
（本名：森 林太郎）

（会員）黒 田 清 輝 大正 11 年 7 月 11 日～大正 13 年 7 月 15 日

福 原 鐐二郎 大正 13 年 8 月 14 日～昭和 6 年 11 月 25 日

正 木 直 彦 昭和 6 年 11 月 25 日～昭和 10 年 5 月 31 日

清 水 澄 昭和 10 年 6 月 1 日～昭和 12 年 6 月 22 日

帝国芸術院（昭和 12 年 6 月 23 日設置）

清 水 澄 昭和 12 年 6 月 23 日～昭和 22 年 9 月 25 日

日本芸術院（昭和 22 年 12 月 4 日名称変更）

高 橋 誠一郎 昭和 23 年 8 月 11 日～昭和 54 年 6 月 25 日

有 光 次 郎 昭和 54 年 6 月 26 日～平成 2 年 5 月 20 日

犬 丸 直 平成 2 年 5 月 21 日～平成 16 年 9 月 30 日

（会員）三 浦 朱 門 平成 16 年 10 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日

（会員）黒 井 千 次 平成 26 年 10 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日
（本名：長部 舜二郎）

（会員）高 階 秀 爾 令和 2 年 10 月 1 日～令和 5 年 9 月 30 日

（会員）野 村 萬 令和 5 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日
（本名：野村 太良）

（会員）山 田 洋 次（予定） 令和 8 年 10 月 1 日～